

LEADING EDGE

ITEM No. LE-STP37

スクエアトランポリン

SQUARE TRAMPOLINE

取扱説明書

この度は本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
安全にご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。
また、読み終わった後も大切に保管してください。

使用上のご注意 ※必ずお読みください。

- ・本製品は家庭用となります。ご自宅等以外(学校・スポーツジム等)での使用はご遠慮ください。
- ・本製品の耐荷重は100KGです。
- ・本製品は1人用です。同時に2名以上で使用しないでください。
- ・組立は大人2名以上で実施ください。小さなお子様には絶対に行わせないでください。
- ・組立時に指などを挟まないようご注意ください。
- ・お客様による修理・改造は絶対に行わないでください。故障や怪我・事故等の原因となります。
- ・使用前に各パーツが完全に固定されているか必ずご確認ください。
- ・使用中、製品に異常を感じた場合はすぐに使用を中止してください。
- ・お子様がご使用になる場合は必ず保護者の方が同伴ください。
また使用中ハンドルに顔をぶつけないよう、無理のないハンドル高さに設定してください。
- ・本製品を椅子やジャンプ台など、本来の用途以外で使用しないでください。
- ・手すりにもたれかかったり、ぶら下がったりしないでください。トランポリンごと倒れる危険がございます。
- ・トレーニング時には指輪やネックレス、マフラーなどの装飾品は着用しないでください。
- ・飲酒時には使用しないでください。
- ・本製品は屋内の平坦な場所で、周囲の安全を確認した後ご使用ください。
- ・屋外での使用、直射日光のあたる場所や湿気が多い場所での保管は避けてください。
- ・フローリングや畳などの上で直接使用になる場合、床への色移りや傷を付けてしまう場合がございますので床保護マット等のご使用をお勧めいたします。
- ・本製品は健康の維持・増進を目的とした商品であり、事前に医師に相談する必要がある場合、及び家庭内リハビリに使用する場合、必ず医師に相談してからご使用ください。
- ・ご使用中に体調の変調などがあった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ・本製品のお手入れにはシンナー・ベンジンや酸性洗剤を使用しないでください。

【本製品を末永くお使いいただく為に】

ゴムバンドの上に着地してしまうと、ゴムパーツに負担がかかりダメージを負いやすくなっております。
跳躍面の縁にあるカラーのラインの内側に着地いただくようなイメージで運動を行っていただき、なるべくゴムバンドの上に着地しないようにお使い頂けますと幸いです。

品質表示

寸法：(約)縦94×横94×高さ27cm
：ハンドル高さ調整4段階(約75/80/85/90cm)
本体重量：(約)8.5KG
耐荷重：100KG
原産国：中国

※商品の外観や仕様は予告なく変更する場合があります。

構造部材

本体フレーム：スチール
手すりスポンジ：ウレタン
ジャンプ面：PP
その他部材：ABS/PVC

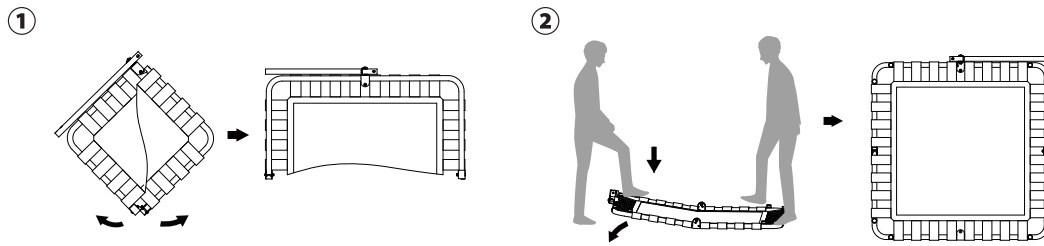
パーツリスト ※組み立て前に必ず内容をご確認ください。

本体	×1	スプリングワッシャー	×1	固定ボルト	×1
脚パーツ	×8	フラットワッシャー	×1	高さ調整ボルト	×1
ハンドルバー	×1	ロックピン	×2		

販売元

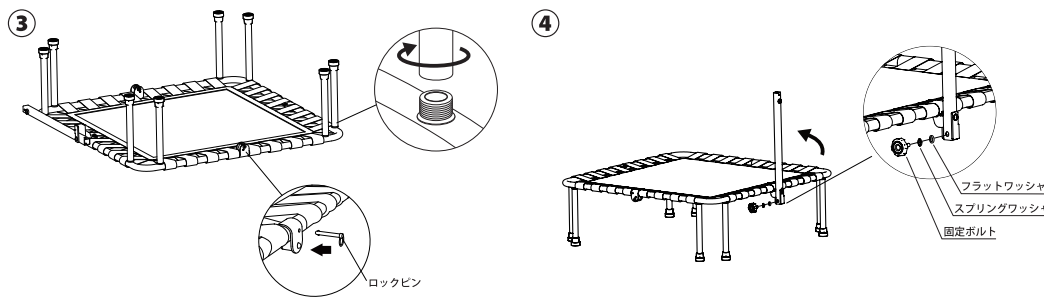
株式会社 eSPORTS 〒500-8842 岐阜県岐阜市金町 4-30 6F お客様相談窓口：info@esports.co.jp

組み立て方法 ※組み立ての際は、軍手等を着用した上、手などを挟まない様にお気を付け下さい。



4つ折りになっている本体を二つ折りの状態まで広げます。
※可動部に指を挟まないようご注意ください。

1人が片側を押さえた状態で、両手もしくは片足でゆっくり本体を押し広げてください。
※指や足が広がった本体に当たらないようご注意ください。
※床を保護するマットやカーペットの上で実施ください。
※手で行う場合は開ききるまでしっかりフレームを支えてください。



可動部の穴に2箇所ロックピンを差し込みます。
ネジ山に付いている保護キャップを取り外し、8本の脚パーツを時計回りに最後までしっかりねじ込みます。
※脚パーツはまっすぐに取り付けてください。
無理にねじ込むとネジ山が破損する場合がございます。

ハンドルポストを起し、フラットワッシャー、スプリングワッシャー、固定ボルトを取り付けます。



ハンドルポストにハンドルバーを差し込み高さ調整ボルトを取り付けます。

組み合わせたハンドルをハンドルポストに差し込み好みの高さに調整し、高さ調整ボルトで固定してください。

収納方法

可動部の横とマットをしっかり押さえた上で、ゆっくり折りたたみます。
※床を保護するマットやカーペットの上で実施ください。
※可動部に指を挟まないようご注意ください。

